

平成23年度 水質事故概要（1～3月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
1	1月10日	入江川	第二小派川	神奈川区 子安通 一丁目		○			神奈川土木事務所 消防局	油浮遊の通報あり。現地調査では、油浮遊が消失していた。遡上調査不能で発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
2	1月15日	境川	和泉川	瀬谷区 宮沢 四丁目		○			瀬谷土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で暗渠となり、発生源を特定できなかった。オイルフェンスを設置。生物被害なし。	不明	
3	1月17日	境川	和泉川	瀬谷区 二ツ橋町			○		瀬谷土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で住宅建築現場が原因と判明。生物被害なし。簡易分析の結果、異常なし。	判明	水・土壌環境課は事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施した。
4	1月18日	入江川	第二小派川	神奈川区 神奈川 一丁目		○			海上保安庁 港湾局海務課	油浮遊の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。周辺(排水口など)を調査したが、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
5	1月23日	鶴見川	奈良川	青葉区 奈良町			○		青葉土木事務所 水・土壌環境課	濁水の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で事業所からの泥水排水が原因と判明。生物被害なし。	判明	再発防止のため、口頭で指導した。

平成23年度 水質事故概要（1～3月）

No.	発 生 場 所			事故区分				措 置 機 関 名	事 故 概 要 及 び 措 置 概 要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等	
	発生日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等					そ の 他
6	1月25日	柏尾川	関谷川	栄区 田谷町		○			栄土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。流出が止まっていたので発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
7	2月1日	鶴見川	布川	青葉区 荏田町		○			消防局 青葉土木事務所	軽油流出の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。トラック横転事故が原因と判明。生物被害なし。	判明	
8	2月7日	境川	俣野町小 川アメリ ティー	戸塚区 俣野町		○			戸塚土木事務所 産業廃棄物対策課 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では、痕跡を確認。遡上調査で事業所が原因と判明。生物被害なし。	判明	再発防止のため、口頭で指導した。
9	2月13日	入江川		神奈川区 神之木町			○		神奈川県警察 神奈川土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。白濁範囲が広く、発生源を特定できなかった。生物被害なし。簡易分析の結果、異常なし。	不明	
10	2月16日	境川	和泉川	泉区 和泉町	○				泉土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	魚浮上の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。オイカワ(稚魚)数百匹の被害。原因不明。生物検定の結果、有害物質の混入が示唆された。	不明	

平成23年度 水質事故概要（1～3月）

No.	発生日	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等
		水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等	そ の 他				
11	2月16日	帷子川	矢指川	旭区 下川井町			○		旭土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では、白濁が薄くなっていた。遡上調査不能で発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
12	2月24日	境川		泉区 上飯田町		○			藤沢土木事務所	油事故の連絡あり。藤沢市の河川修繕工事が原因で機械油が流出。油吸着材を設置。生物被害なし。	判明	藤沢市が対応
13	2月24日	境川	相沢川	緑区 長津田町		○			消防局 瀬谷土木事務所	油事故の連絡あり。交通事故が原因で軽油200Lが流出。生物被害なし。	判明	
14	3月1日	帷子川		保土ヶ谷区 天王町		○			横浜川崎治水事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では、油浮遊が薄くなっていた。日没で遡上調査不能となり、発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
15	3月6日	柏尾川	いたち川	栄区 長倉町		○			栄土木事務所	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上途中で暗渠となり、発生源を特定できなかった。オイルフェンスを設置。生物被害なし。	不明	

平成23年度 水質事故概要（1～3月）

No.	発生場所			事故区分				措置機関名	事故概要及び措置概要 (被害の程度を含む)	原因者 判明区分	原因者に対する措置 原因者の措置の概要等	
	発生日	水域名	派川名	場所等	魚 浮 上	油 浮 遊	着 色 等					そ の 他
16	3月6日	その他の水域	千代崎川	中 区 本牧十二天		○			中部水再生センター 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では、油浮遊が薄くなっていた。現場到着時に流出は止まっており、発生源を特定できなかった。オイルフェンスを設置。生物被害なし。	不明	
17	3月12日	境川	阿久和川	瀬谷区 阿久和東 二丁目			○		瀬谷土木事務所 水・土壌環境課	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で住宅建築現場が原因と判明。生物被害なし。	判明	水・土壌環境課は事故時の措置(水濁法第14条の2)に基づく指導を実施した。
18	3月16日	その他の水域	千代崎川	中 区 本牧十二天		○			中部水再生センター 水・土壌環境課	油浮遊の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。中部水再生センターが原因と判明。オイルフェンスを設置。生物被害なし。	判明	オイルフェンスを二重に設置し、浮遊物を回収。
19	3月16日	帷子川		旭 区 川井本町			○		旭土木事務所	白濁の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。遡上調査で発生源を特定できなかった。生物被害なし。	不明	
20	3月21日	侍従川		金沢区 六浦南 五丁目		○			金沢土木事務所 環境科学研究所 水・土壌環境課	油浮遊・油臭の通報あり。現地調査では通報と同様の状況を確認。水路壁面からの流出で発生源を特定できなかった。生物被害なし。水質検査で灯油及び軽油の成分が検出された。	不明	

